

平成 19 年度家庭の省エネチャレンジの実施結果について

平成 19 年 7 月 1 日から 9 月 30 日の期間において実施した家庭の省エネチャレンジの結果は以下のとおりです。

1 参加申込世帯数及び応募世帯数

省エネに取り組みたいと本事業への参加申し込みをいただいた世帯は、7,949 世帯で、昨年に比べ 1,969 世帯、約 33%増加しました。

そのうち、取組み結果の報告、応募用紙の提出をいただいた世帯は、2,786 世帯で、昨年に比べ 109 世帯、約 4%増加しました。

参加申し込み世帯が大きく伸びており、多くの世帯に参加をしていただきました。

() 内は昨年度実績

	参加申込世帯数	うち応募世帯数	応募率
個人申込	339 (613)	177 (297)	52% (48%)
団体申込	7,610 (5,367)	2,599 (2,380)	34% (44%)
合計	7,949 (5,980)	2,786 (2,677)	35% (45%)

2 本事業による省エネ効果

<電気>

応募世帯(2,374 件のうち有効検針票 2,232 件)の電気量の平均削減率：-2.0%

(応募世帯の 1 日あたり使用電力量の総計 今回 30,628.5kWh ← 前年 31,239.0kWh)

⇒ 実施期間に約 24 t の CO₂ を削減！

<水道>

応募世帯(171 件のうち有効検針票 78 件)の水道使用量の平均削減率：-9.4%

(応募世帯の 1 日あたり使用水道量の総計 今回 54.18 m³ ← 前年 59.81 m³)

⇒ 実施期間に約 0.2 t の CO₂ を削減！

<ガス>

応募世帯(33 件のうち有効検針票 28 件)の都市ガス使用量の平均削減率：-9.6%

(応募世帯の 1 日あたり使用ガス量の総計 今回 26.59 m³ ← 前年 29.40 m³)

応募世帯(101 件のうち有効検針票 33 件)の LP ガス使用量の平均削減率：-14.9%

(応募世帯の 1 日あたり使用ガス量の総計 今回 5.27 m³ ← 前年 6.19 m³)

⇒ 実施期間に約 1 t の CO₂ を削減！

<合計>

実施期間に約 25 トンの CO₂ を削減！

夫婦・子供 2 人の標準家庭約 17 世帯が 1 年間に排出する二酸化炭素量に相当！

3 最優秀賞等の決定と賞品の贈呈

本事業の応募者の中から抽選を行ない、最優秀賞等を決定いたしました。当選者にはそれぞれ賞品をプレゼントいたします。

○最優秀賞

昨年度比 30%以上削減した世帯 77 世帯

世帯人数別県平均使用量に比べ
30%以上使用量が少ない世帯 641 世帯

計 718 世帯→抽選で 8 名にはえぬき等

○優秀賞

昨年度比 10%以上削減した世帯 532 世帯

世帯人数別県平均使用量に比べ
10%以上使用量が少ない世帯 880 世帯

計 1,412 世帯→抽選で 48 名に温泉宿泊券等

○参加賞

アンケートに答えていただいた世帯 2,472 世帯 →抽選で 238 名にエコたいひ等

4 参加者の声（アンケート調査結果から…別紙参照）

○「チャレンジ期間中に取り組んだ省エネは？」

- ・『電気の消し忘れに気がつけた』：78%
- ・『見ていないテレビを消した』：61%
- ・『使わないコンセントを抜いた』：55%

○「省エネに取り組んだ感想は？」

- ・『楽しかった』、『あまりたいへんでなかった』あわせて65%

○参加してみても感想

- ・夜は、キャンドルの温かみのある光で、家族みんななごむことができました。子供も一緒になって「もったいない」心を持ち、協力し合い省エネに取り組むことができてうれしかった。
- ・思った以上に電気代を抑えることができてうれしかった。楽しく省エネする習慣が身についたのもよかった。
- ・家族みんなで話し合いをし省エネに取り組むことが大切。
- ・今回の省エネチャレンジにより、家族みんなが普段以上に意識したと感じている。
- ・できることから、ささやかなことでも積み積み積もって大きいと推測。
- ・3年前からチャレンジしており、日常自然と身につけてきて、大変だと思わなくなりました。
- ・エアコンをなるべく使わないように、南側の日のあたる場所にはすべてスタレをかけた。
- ・子供もとても喜んでチャレンジ節約・エコ精神で頑張った。

○今後も、『省エネに取り組む』と回答した方は、99%。